

- 問1 乾燥帯の地域で、地下水をくみ上げて農業を行う場所を何という？
- 問2 紀元前6世紀ごろに誕生し、その後、中国や朝鮮半島を経て日本にも伝えられた世界的な宗教の起源となった地を何という？
- 問3 大航海時代以降にヨーロッパ人の移住が進み、現在ではキリスト教徒が世界で最も多い国として知られる南アメリカの国を何という？
- 問4 焼畑で作物を育てる際に、灰の中に含まれていて肥料として働く成分を何という？
- 問5 ツンドラ気候の地域で、先住民が生活のために遊牧を行う動物を何という？
- 問6 イスラム教の礼拝所で見られる、ドーム型の屋根や尖塔（ミナレット）を特徴とする建築物を何という？
- 問7 寒帯の地域で、夏の間だけ地面がわずかにとけて草やコケが生える土地のことを何という？
- 問8 ユーラシア大陸や北アメリカ大陸の北部に広がる、寒冷な気候に適応した樹木が作る森林を何という？
- 問9 乾燥が激しく樹木がほとんど育たず、短い草が広がっている気候区を何という？
- 問10 東南アジアやブラジルなどで、カカオやコーヒーなどを輸出用に大規模に栽培する農園経営を何という？
- 問11 乾燥帯で見られる、短い雨季に短い草が生える程度の草原地帯を何という？
- 問12 イスラム教の信者が、毎日礼拝の際に向かうことで知られるサウジアラビアにある聖地を何という？
- 問13 草地で家畜を飼いすぎることによって土地が荒れ、砂漠のように植物が育たなくなること何という？
- 問14 タイガの地域において、森林資源を利用して木材を生産する産業を何という？
- 問15 北アメリカにあるステップ気候の草原地帯を何という？
- 問16 農作物を収穫した後の土地の栄養を回復させるために、長期間耕作をやめて放置することを何という？
- 問17 砂漠などの乾燥地域で、地下水や河川の水を利用して作物を育てる農業を何という？
- 問18 北極海沿岸やグリーンランドなどで一年中気温が低く、非常に寒冷な気候帯を何という？
- 問19 一年の中で、最も気温が高い月と低い月の差のことを何という？
- 問20 乾燥した地域のオアシス農業において、水が貴重な環境をいかして栽培される、衣料品の原料にもなる農産物を何という？
- 問21 降水量が少なく農業に適さない地域で見られる、乾燥した草地や荒野が広がる気候帯を何という？

## 答え合わせ・解説

問1	答え オアシス	オアシスとは、砂漠などの中であって、地下水を利用して植物が育ち、農業や集落が維持できる場所です。自然に湧き出る泉のほか、古い時代から開発された地下水路を利用して、ヤシや穀物、果物などを栽培するオアシス農業が行われています。
問2	答え インド	インドで誕生した仏教は、苦しみからの解放を説く教えとして、人々の間に急速に広まりました。その後、北方ルートを通じて中央アジア・中国・朝鮮半島を経て、6世紀半ばに日本へ伝来しました。
問3	答え ブラジル	ブラジルは16世紀からポルトガルの植民地となり、言語や宗教が持ち込まれました。この結果、ブラジルではポルトガル語が公用語となり、キリスト教が人々の生活や文化に深く根付くこととなりました。現在でもブラジルは世界で最もカトリック教徒の数が多く知られています。
問4	答え カリウム	焼畑で木を燃やすと、木に含まれていた栄養分が灰として残ります。この灰にはカリウムが豊富に含まれており、これが天然の肥料として作物の成長を助けます。また、灰は土壌をアルカリ性に傾ける性質があるため、酸性土壌になりやすい熱帯の土壌を中和する働きもあります。これにより、貧栄養な土地でも一時的に豊かな収穫を得ることが可能となります。
問5	答え トナカイ	トナカイは、寒帯の過酷な環境に適応したシカ的一种です。先住民はトナカイの群れを移動させながら飼育し、乳や肉を食料として、毛皮を衣服や住居の材料として利用してきました。人間とトナカイは共存関係にあり、伝統的な文化を支える柱となっています。
問6	答え モスク	モスクは、信者が礼拝を行うための施設です。特徴的なドーム型の屋根や、高い塔（ミナレット）が備わっているのが一般的です。ミナレットは、礼拝の時間を知らせる呼びかけを行う場所として使われてきました。内部には偶像が置かれず、壁には美しい幾何学模様などが施されていることが多いです。
問7	答え ツンドラ	ツンドラは、ロシア語の「木が生えない土地」に由来します。短い夏の間にだけ地表の雪がとけ、地衣類やコケ類、わずかな草が生えます。地中の深い部分は一年中凍ったままであることが多く、地表のみが季節的に変化する過酷な植生環境です。
問8	答え 針葉樹	針葉樹は、葉を細い針状にすることで、表面積を減らし、水分が凍結して失われるのを防いでいます。代表的な樹種にはトウヒやモミ、カラマツなどがあります。これらの樹木が密集して広大な森林を作っているのが、北半球の高緯度帯です。非常に成長が遅く、寒さに強いという特徴があります。
問9	答え 草原	草原は、砂漠と湿潤地域の間位置するステップ気候などで見られる特徴的な景観です。背の高い樹木は育ちませんが、限られた雨水でも成長できる草が一面に広がります。家畜の飼育場所として非常に重要な役割を果たしています。
問10	答え プランテーション	プランテーションは、熱帯・亜熱帯地域における大規模な単一栽培農園のことです。コーヒー、カカオ、天然ゴム、サトウキビなどを専門的に生産し、多くを輸出に回します。広大な土地と、現地の安価な労働力や外国からの資本を組み合わせ成り立っています。
問11	答え ステップ	ステップとは、降水量が年間を通じて少ない地域に見られる、樹木のない短い草の草原地帯です。雨が降る短い期間にだけ草が一斉に成長し、それ以外の時期は枯れ草となります。砂漠と草原の境界的な環境であり、広大な地域が家畜の放牧地として利用されることが多いのが特徴です。
問12	答え メッカ	メッカはイスラム教における最大の聖地であり、市内にあるカーバ神殿は礼拝の方向（キブラ）として定められています。世界中のイスラム教徒は、毎日この地に向かって礼拝を行うことが義務づけられています。
問13	答え 砂漠化	砂漠化は、過放牧によって草が根ごと食べ尽くされ、表土が風で飛ばされることで起こります。また、樹木の伐採や農耕の拡大も要因です。一度土地が砂漠化すると、土壌の保水力が失われ、再び植物が育つことは非常に困難になります。特に遊牧地域では、移動を繰り返す伝統的な暮らしを離れて定住が進むことで、特定の場所に負担が集中し、この現象が加速しています。
問14	答え 林業	林業は、森林を管理・保護し、木材として加工する産業です。切り出した木材は建築資材として使われるだけでなく、紙の原料となるパルプとしても活用されます。特に北欧やロシア、カナダなどでは、この豊富な森林資源を生かした林業や木材加工業が国を支える主要産業の一つとなっています。
問15	答え プレーリー	プレーリーは、北アメリカの乾燥した地域に分布する大草原です。かつてはバイソンが群れをなして生活していましたが、現在はその広大な土地の大部分が、最新の機械を用いた大規模な小麦栽培地として利用されています。乾燥帯の気候に合わせた土地利用が行われている好例です。
問16	答え 休閑	休閑とは、土地を使い続けなくて休ませる期間のことです。この期間中に自然に植生が戻ることで、土壌に再び有機物が蓄積され、地力が回復します。熱帯の焼畑農業では、この休閑期間が数年～数十年と非常に長く設定されるのが一般的です。土地を転々と移動することで、自然環境との調和を図りながら食料を生産してきました。
問17	答え オアシス	オアシスとは、砂漠の中で水が得られる場所を指します。古くから、地下水が出る場所や、乾燥地帯を流れる外来河川の流域で農業が行われてきました。ここでは、ナツメヤシや小麦、果物などが栽培され、乾燥地帯における農耕のオアシスとなっています。伝統的には地下の導水路である「カナート」などが使われてきました。
問18	答え 氷雪気候	氷雪気候は、最暖月でも平均気温が0度を超えない、寒帯の中でも最も過酷な気候区分です。一年中地表が厚い氷雪に覆われており、植物はほとんど生育できません。南極大陸やグリーンランドの内陸部などがこの気候に該当します。
問19	答え 年較差	年較差とは、一年のうちの最高平均気温と最低平均気温の差を指します。一般的に、海洋から遠い大陸の内陸部や亜寒帯の地域では、夏の高温と冬の極寒により、この差が極めて大きくなります。反対に、海洋に近い地域では海水の温度調整機能により、年較差は比較的小さくなる傾向があります。
問20	答え 綿花	オアシス周辺では、ナツメヤシや小麦のほかに、綿花などが栽培されています。綿花は熱や日光を好む性質があるため、乾燥地域の気候と非常に相性が良い農産物です。
問21	答え ステップ	ステップ気候は、砂漠気候よりもわずかに雨が多いため、短い草が地面を覆う草原地帯となっています。このような環境では、穀物を育てる農業には不向きですが、草を食べて育つ家畜を放牧することは可能です。そのため、中央アジアやモンゴルなどの地域では、人々が家畜を連れて水と草を求めて移動する遊牧というスタイルが古くから定着しています。